

決心

令和7年11月26日(水)

豊田市立浄水中学校

進路通信 第23号

文責 森下 直人

★懇談会前にしっかりと確認しよう★

個別懇談会が始まります。この個別懇談会で国立・私立・専修学校の受験校を決定します。懇談会でどうしようと話をしていると時間がありません。必ず生徒・保護者・担任と情報を共有し、懇談会で確認ができるようにしてください。しっかり考えた上で納得のいく選択ができるようにしましょう。

★ここからは心を安定させる★

先日集会で話しましたが、この時期からは自分の安定を考えるといいです。身体の安定も心の安定も気を遣っていきましょう。そのために、3つのことがポイントになります。

① 情報共有をする

自分が考えていることは保護者の方と担任に確実に伝えましょう。本当は〇〇だったのにということが無いようにしてください。期日の確認や準備するべきものも確認しておきましょう。

② やるべき時にやるべきことをする

「二兎を追う者は一兎をも得ず」という言葉通りです。ながら作業は何も力になりません。勉強、休憩、睡眠、食事、人との会話などメリハリをつけた行動をしましょう。

③ 情報に惑わされない

試験に「絶対合格できる」というものではありません。すべて可能性です。様々なテストの判定もその時の判定であって、当日の判定ではありません。合否発表が来るまでは気を抜かずに生活しましょう。

★なぜその高校に行きたいの？★

懇談会では評定を知ることになります。合格の可能性についての話もあるかと思いますが、そもそも、なぜあなたはその高校に行きたいのでしょうか。初心に戻って考えてみてください。初心に戻り、高校生活で何がしたいのかも一度確認することで、より納得した進路に近づくのではないのでしょうか。

何事もバランスが大切です！！
心も身体も整えていきましょう！

